

兵庫県下の経済動向

平成28年11月

但馬銀行
TAJIMA BANK

目 次

| | | |
|---------|-------|----|
| 概 況 | ．．．．． | 1 |
| 生 産 | ．．．．． | 2 |
| 個 人 消 費 | ．．．．． | 4 |
| 設 備 投 資 | ．．．．． | 6 |
| 住 宅 投 資 | ．．．．． | 8 |
| 公 共 工 事 | ．．．．． | 9 |
| 貿 易 | ．．．．． | 10 |
| 物 価 | ．．．．． | 11 |
| 雇 用 | ．．．．． | 13 |
| 信 用 保 証 | ．．．．． | 15 |
| 金 融 | ．．．．． | 16 |
| 倒 産 | ．．．．． | 17 |

【概 況】

最近の県内景気は、輸出・生産面に新興国経済の減速の影響がみられるものの、緩やかに回復している。

個人消費は、一部に弱めの動きがみられるものの、底堅く推移している。
また、設備投資は増加し、住宅投資は横ばい圏内で推移している。

需要面の動きをみると、個人消費は、百貨店売上高が9か月連続して前年実績を下回った。

乗用車販売は、5か月連続して前年実績を下回った。

家電販売は、緩やかに持ち直しつつある。

設備投資は、28年度は増加となる見込み。

住宅投資は、全体で2か月ぶりに前年を上回った。

公共工事請負金額は、独立行政法人等、国で大幅減となるも、神戸市を除く市町、神戸市で大幅増、兵庫県、その他の団体で2桁増となった。

貿易は、輸出は、アジア、中国、EU、米国向けが減少したため8か月連続して前年を下回った。輸入は、米国、EU、アジア、中国が減少したため13か月連続して前年を下回った。

生産活動は、鉱工業生産指数でみると、2か月連続して前年を上回った。

雇用関係では、新規求人数は前年を上回ったが、有効求人倍率は前月を下回った。

また、常用労働者数および一人当たり名目賃金は前年を上回ったが、所定外労働時間は前年を下回った。

金融情勢は、預金、貸出ともに前年を上回って推移している。

企業倒産は、件数、負債金額ともに前年を下回った。

兵庫C I 及び兵庫D I から見た県内の景気動向

8月の兵庫C I は、先行指数 96.8、一致指数 107.9、遅行指数 100.9 となった。

8月の兵庫D I は、先行指数 71.4%、一致指数 37.5%、遅行指数 25.0% となった。

兵庫C I は、先行指数は2か月ぶりに前月差増、一致指数は3か月連続で前月差減、遅行指数は3か月ぶりに前月差減となった。

一方、兵庫D I は、先行指数が4か月連続で50%を上回った。

県統計課は基調判断を「兵庫C I 一致指数は、悪化を示している。」としている。

*兵庫D I と兵庫C I ……兵庫県内の経済指標から景気の状態を導く指数。県景気変動指数(兵庫D I)は50%が好不況の別れ目で、景気の拡張、後退などを判断する。県景気総合指数(兵庫C I)は景気変動の大きさを測定し、指数の前月との差の大小をみる。

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

【生 産】

9月の県鉱工業生産指数(平成22年=100、季節調整済、速報)は104.5、前月比6.7%増。出荷指数は104.5、同3.2%増。在庫指数は113.1、同1.5%減。在庫率は113.6、同4.5%増。生産指数、出荷指数ともに2か月連続して増加、在庫指数は2か月ぶりに減少した。

前年同月比(原指数)では、生産は前年同月比7.5%増で3か月ぶりに増加、出荷は同6.8%増で2か月連続して増加、在庫は同4.6%増で8か月連続して増加した。

主要業種の生産動向を対前月比でみると、「輸送機械工業」(旅客車等)が41.4%、「電気機械工業」(開閉制御装置等)が20.3%、「窯業・土石製品工業」(ほうろう鉄器製品等)が10.1%、「情報通信機械工業」(固定通信装置等)が9.8%、「食料品工業」(清酒等)が6.5%、「はん用・生産用・業務用機械工業」(蒸気タービン部品等)が5.0%各々上昇し、「鉄鋼業」(鋼半製品等)が0.5%、「化学工業」(自動車排気ガス浄化用触媒等)が3.7%、「金属製品工業」(ガス風呂がま等)が5.6%各々下落した。

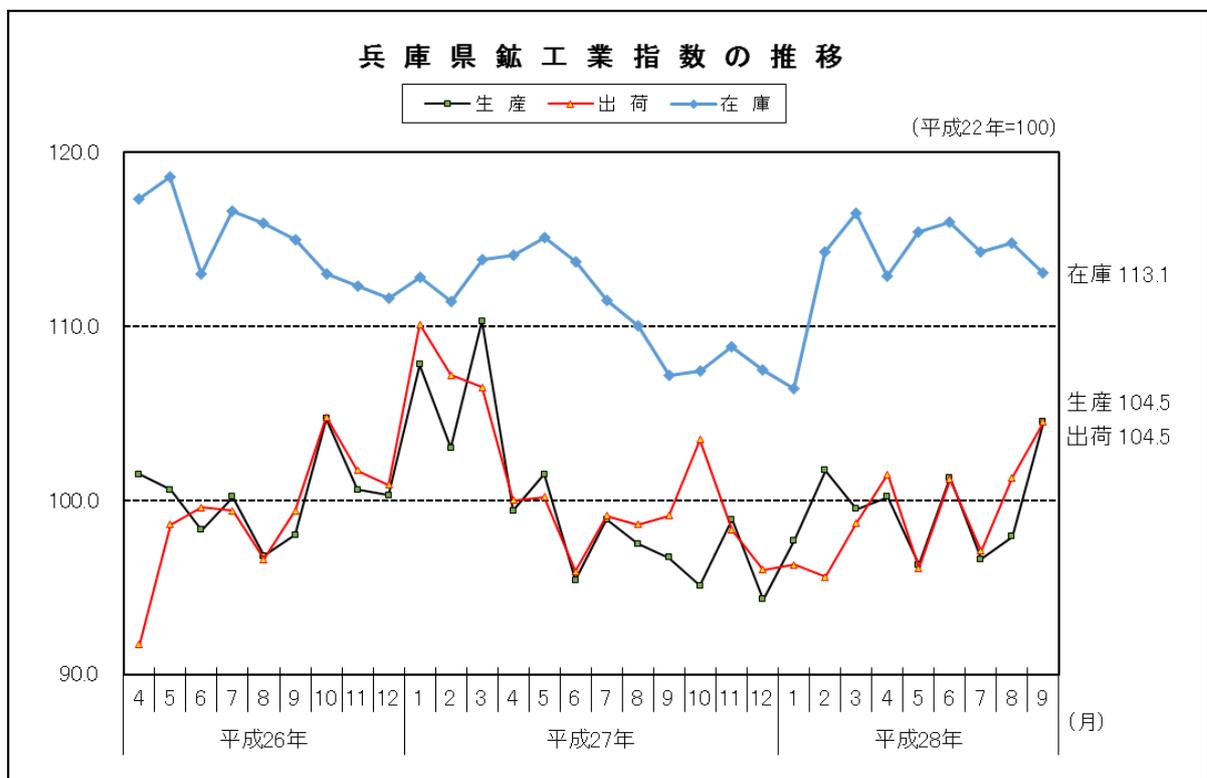
県統計課は、基調判断を「緩やかな持ち直しの動きとなっている。」とした。

9月の兵庫県鉱工業指数

(速報、平成22年=100)

| 区 分 | 季節調整済 指数 | 対前月比 増減 (%) | 原 指 数 | |
|-------|-------------|----------------|-------|------------------|
| | | | | 対前年同月 比増減 (%) |
| 生 産 | 104.5 | 6.7 | 107.8 | 7.5 |
| 出 荷 | 104.5 | 3.2 | 109.4 | 6.8 |
| 在 庫 | 113.1 | ▲ 1.5 | 113.3 | 4.6 |
| 在 庫 率 | 113.6 | 4.5 | 114.6 | 4.5 |

資料：兵庫県企画県民部統計課



9月の県内鉱工業生産指数(主要9業種の動向)

(速報、平成22年=100)

| 業種 | 指数 | 対前月比 増減% | 指数の上昇又は低下に寄与した品目 | |
|-------------------------|-------|-------------|------------------|--|
| 鉄鋼業 | 95.6 | ▲ 0.5 | 上昇 | 普通鋼鋼帯、鋳鉄管、特殊鋼熱間圧延鋼材、H形鋼 |
| | | | 低下 | 鋼半製品、粗鋼、ブリキ、銑鉄 |
| 金属製品 工業 | 83.5 | ▲ 5.6 | 上昇 | ガス温水給湯暖房機、軽量鉄骨系パネル、石油温水給湯暖房機、スチール・ステンレスシャッター |
| | | | 低下 | ガス風呂がま、ガス湯沸器、作業工具、超硬チップ、 |
| はん用・生産 用・業務用 機械工業 | 90.2 | 5.0 | 上昇 | 蒸気タービン部品、ボイラ部品、反作用機器、食料品加工機械 |
| | | | 低下 | 一般用蒸気タービン、ダイヤモンド工具、建設用クレーン、送風機 |
| 電気機械 工業 | 149.2 | 20.3 | 上昇 | 開閉制御装置、一般用タービン発電機、クッキングヒーター、一般用エンジン発電機 |
| | | | 低下 | 電力変換装置、HIDランプ、高圧遮断器、電磁クラッチ |
| 情報通信 機械工業 | 116.6 | 9.8 | 上昇 | 固定通信装置、カーナビゲーション、テレメータ・テレコントロール、ノート型パソコン |
| | | | 低下 | 搬送装置、カーオーディオ、レーダ装置、無線位置測定装置 |
| 輸送機械 工業 | 155.0 | 41.4 | 上昇 | 旅客車、発動機部品、内燃機関電装品、機体部品 |
| | | | 低下 | 二輪自動車(125ml超)、特装ボデー、駆動伝導・操縦装置部品、船用ディーゼル機関 |
| 窯業・土石 製品工業 | 106.4 | 10.1 | 上昇 | ほうろろ鉄器製品、ガラス製容器類、タイル、耐火れんが |
| | | | 低下 | 複層ガラス、不定形耐火物、せっこうボード、プレストレストコンクリート製品 |
| 化学工業 | 106.2 | ▲ 3.7 | 上昇 | 医薬品、複合肥料(化成肥料)、脂肪酸、酢酸(99%換算) |
| | | | 低下 | 自動車排気ガス浄化用触媒、化粧品、アクリル酸エステル、溶剤系合成樹脂塗料 |
| 食料品工業 | 96.0 | 6.5 | 上昇 | 清酒、配合飼料、ビール類、精米 |
| | | | 低下 | 冷凍調理食品、塩、牛乳、乳飲料 |

資料：兵庫県企画県民部統計課

【個人消費】『百貨店売上』

兵庫県百貨店協会がまとめた10月の県内百貨店売上高は、前年同月比3.7%減の149億6,700万円で、3か月連続で前年実績を下回った。

気温が例年に比べて高めに推移したため、売上高全体の4割を占める衣料品が5.8%減少。靴やバッグなどの身の回り品も10.7%減った。一方、大丸神戸店が時計売り場を改装した効果などで、美術・宝石・貴金属は18.7%増加。化粧品も1.2%増と好調を維持している。

神戸地区は4%減、姫路・加古川地区は2.7%減だった。

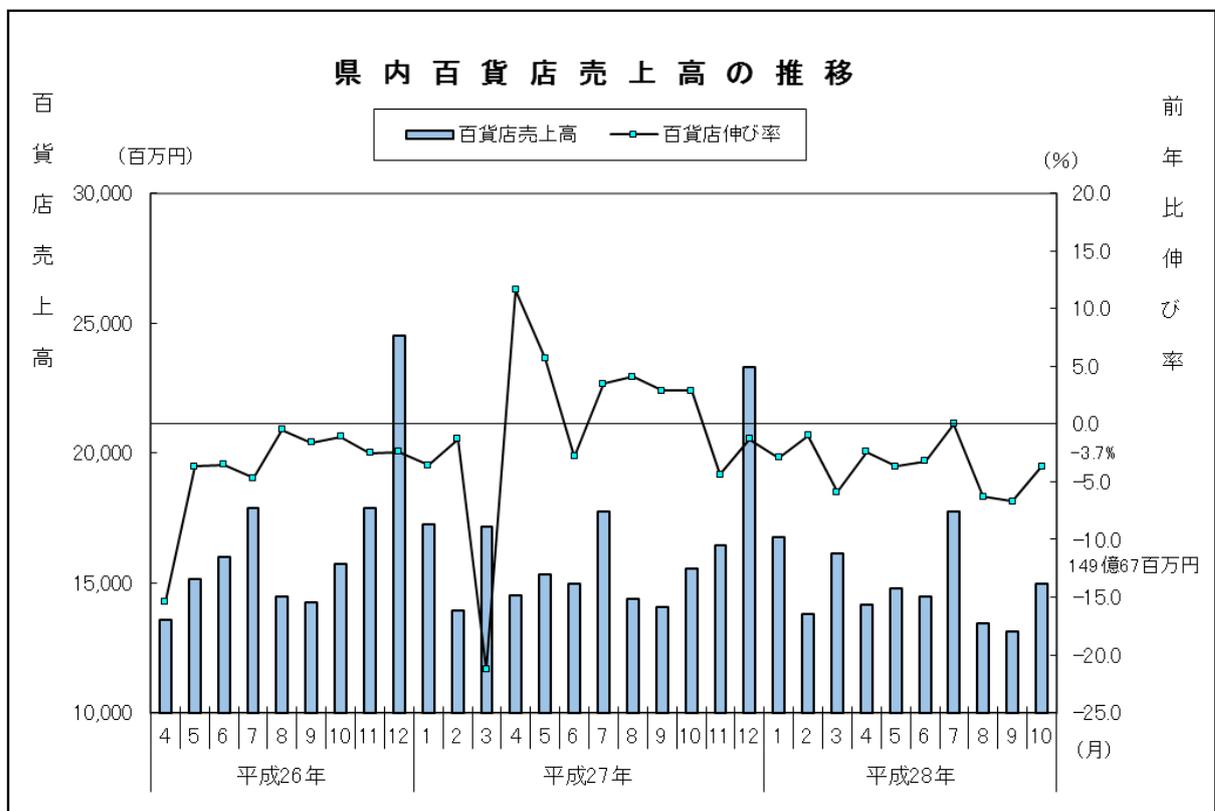
10月の県内百貨店売上高

| 品目 | 神戸 | 姫路・加古川 | 合計 |
|--------|--------------|-------------|--------------|
| 紳士服・洋品 | 660(▲4.8) | 181(▲0.9) | 842(▲4.0) |
| 婦人服・洋品 | 4,131(▲7.2) | 616(▲2.9) | 4,747(▲6.7) |
| 子供服・洋品 | 303(▲1.2) | 86(▲4.5) | 390(▲0.1) |
| 身の回り品 | 1,081(▲12.3) | 260(▲3.7) | 1,341(▲10.7) |
| 雑貨 | 2,007(▲5.8) | 400(▲0.7) | 2,408(▲4.9) |
| 家庭用品 | 425(▲2.2) | 138(▲7.7) | 563(▲3.6) |
| 食料品 | 3,042(▲3.3) | 731(▲4.9) | 3,773(▲3.6) |
| その他 | 611(▲0.2) | 287(▲2.0) | 899(▲0.5) |
| 計 | 12,263(▲4.0) | 2,703(▲2.7) | 14,967(▲3.7) |

※ 単位百万円、百万円未満切捨て。()内は、前年同月比伸び率%

資料：兵庫県百貨店協会

※ 神戸地区には芦屋を含む。



【個人消費】『新車登録』

県内10月の乗用車新車登録台数は12,801台、前年同月比0.9%増と6か月ぶりに前年同月の実績を上回った。

10月の乗用車新車登録を車種別にみると、普通乗用車は5,145台(前年同月比16.3%増)、小型乗用車は3,671台(同7.9%減)、軽乗用車は3,985台(同6.8%減)、乗用車合計で12,801台(同0.9%増)となった。

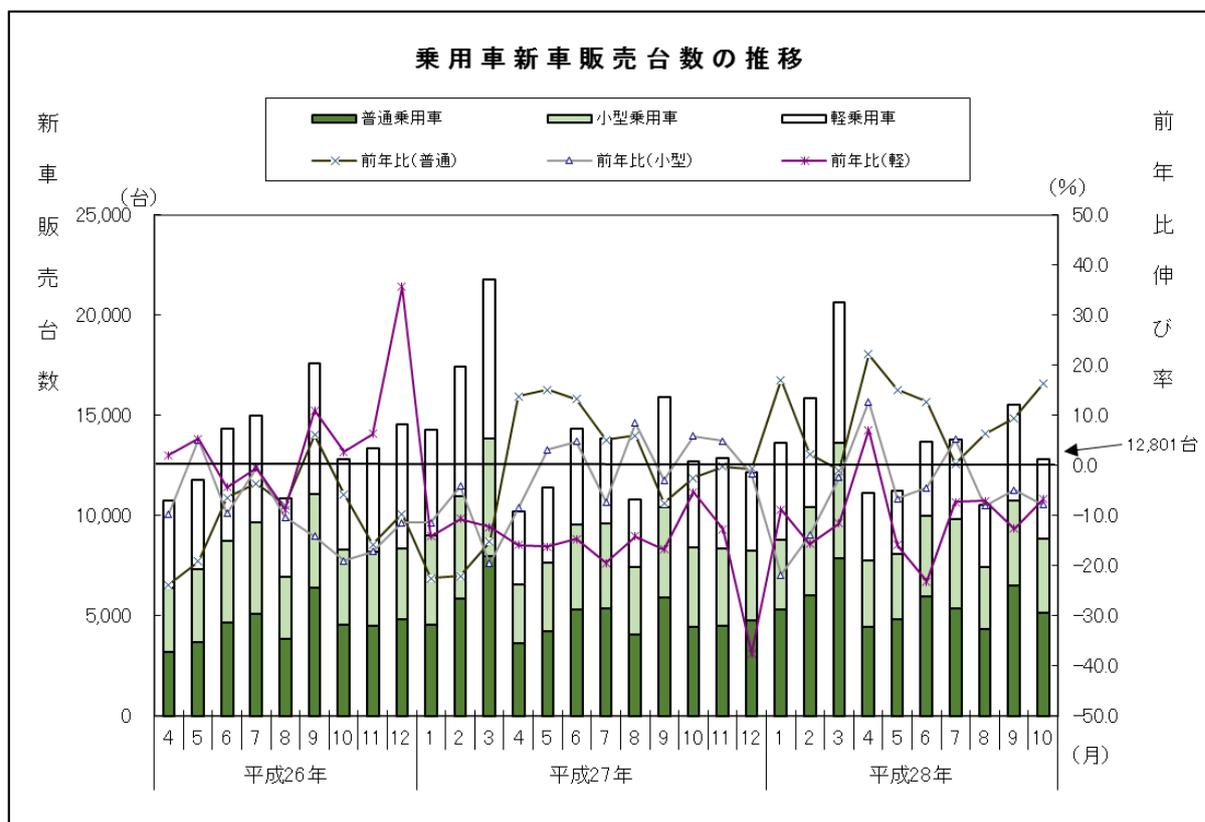
また貨物車等では、普通貨物車は293台(前年同月比5.8%減)、小型貨物車は595台(同8.3%減)、軽貨物車は1,203台(同6.9%増)、バスは42台(同35.5%増)となった。

10月の新車販売(登録)台数

(単位：台、%)

| 車種 | 兵庫県 | 前年同月比 | 全国 | 前年同月比 |
|--------------|---------------|------------|----------------|--------------|
| 普通乗用車 | 5,145 | 16.3 | 112,198 | 11.6 |
| 小型乗用車 | 3,671 | ▲ 7.9 | 97,638 | ▲ 7.9 |
| 軽乗用車 | 3,985 | ▲ 6.8 | 104,864 | ▲ 3.4 |
| 乗用車合計 | 12,801 | 0.9 | 314,700 | ▲ 0.2 |
| 普通貨物車 | 293 | ▲ 5.8 | 12,008 | ▲ 1.5 |
| 小型貨物車 | 595 | ▲ 8.3 | 19,907 | ▲ 5.5 |
| 軽貨物車 | 1,203 | 6.9 | 31,002 | 1.3 |
| 貨物車合計 | 2,091 | 0.3 | 62,917 | ▲ 1.5 |
| バス | 42 | 35.5 | 1,118 | 9.4 |
| 登録車総計 | 14,934 | 0.9 | 378,735 | ▲ 0.4 |

資料：自販連兵庫県支部、兵庫県軽自動車協会



【設備投資】

内閣府が11月10日に発表した機械受注統計によると、平成28年9月実績は以下のとおり。

最近の機械受注総額(季節調整値)の動向をみると、平成28年8月前月比4.0%減の後、9月は同0.9%増の2兆808億円となった。

このうち、民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、8月前月比2.2%減の後、9月は同3.3%減の8,437億円となった。

内訳をみると、製造業は同5.0%減の3,355億円、非製造業(船舶・電力を除く)は同0.9%減の5,103億円であった。

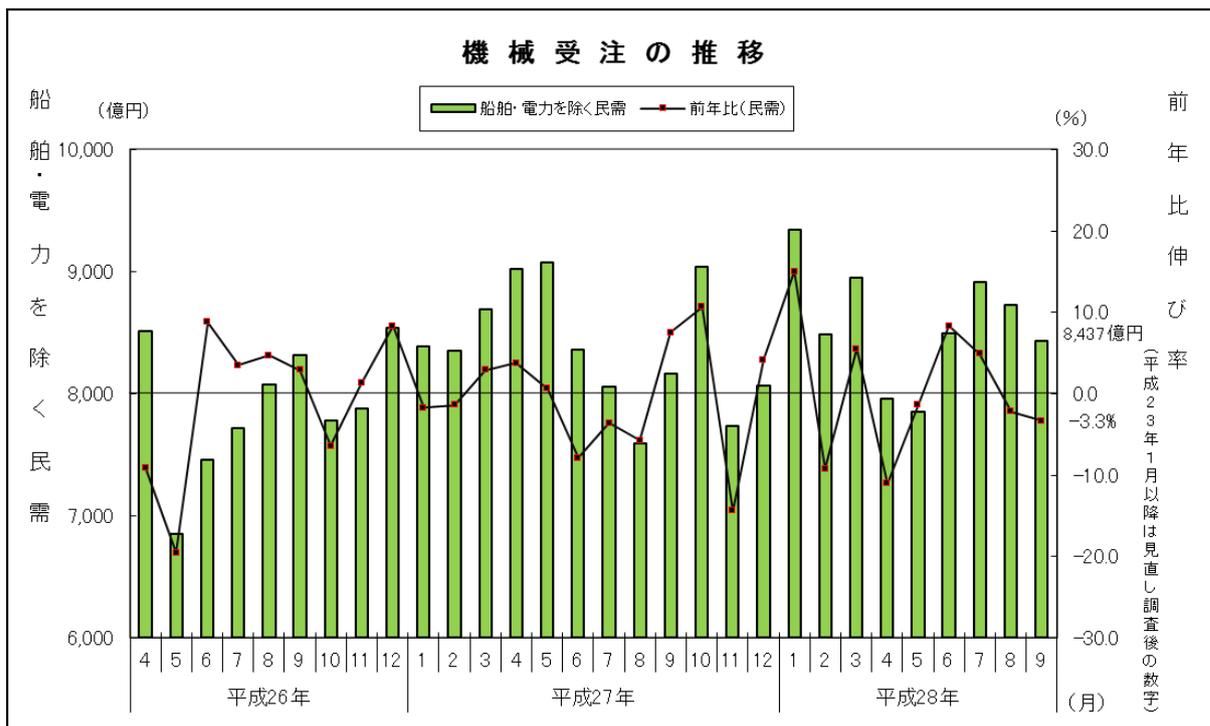
製造業民需受注を業種別でみると、前月比で増加したのは17業種中、非鉄金属(335.5%増)、鉄鋼業(18.9%増)、自動車・同付属品(16.1%増)、情報通信機械(6.6%増)、電気機械(1.8%増)、はん用・生産用機械(1.2%増)等の6業種で、業務用機械(6.4%減)、化学工業(14.9%減)、繊維工業(17.5%減)、パルプ・紙・紙加工品(18.9%減)、「その他製造業」(19.1%減)、金属製品(20.0%減)、その他輸送用機械(20.4%減)、造船業(27.5%減)、食品製造業(38.6%減)、窯業・土石製品(46.0%減)、石油製品・石炭製品(54.4%減)等の11業種は減少となった。

一方、非製造業では、前月比で増加したのは12業種中、不動産業(166.5%増)、鉱業・採石業・砂利採取業(48.5%増)、卸売業・小売業(43.8%増)、農林漁業(17.8%増)、建設業(10.9%増)、運輸業・郵便業(6.3%増)、金融業・保険業(3.7%増)等の7業種で、通信業(7.5%減)、情報サービス業(9.8%減)、リース業(11.1%減)、電力業(13.9%減)、「その他非製造業」(25.4%減)等の5業種は減少となった。

兵庫県下においては、2016年度設備投資額は、非製造業が横ばい的一方、製造業が増加計画であることから、全産業では増加計画。

*全国企業短期経済観測調査(短観)結果 2016年10月 ——兵庫県——

設備投資計画：全産業前年度比+28.2%（製造業+38.0%、非製造業0.0%）



機械受注統計 (平成28年9月分)

| | 27年 10~12月 実績 | 28年 1~3月 実績 | 4~6月 実績 | 7~9月 実績 | 10~12月 見通し | 28年 6月 実績 | 7月 実績 | 8月 実績 | 9月 実績 |
|------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 受注総額 | 72,164 (4.6) [8.1] | 69,021 (-4.4) [-2.5] | 64,834 (-6.1) [-9.6] | 62,916 (-3.0) [-9.0] | 62,118 (-1.3) [-10.4] | 22,098 (10.1) [-9.1] | 21,489 (-2.8) [-12.8] | 20,619 (-4.0) [-4.0] | 20,808 (0.9) [-9.3] |
| 民 需 | 30,832 (6.3) [6.6] | 34,667 (12.4) [4.5] | 28,742 (-17.1) [-6.1] | 29,347 (2.1) [0.9] | 29,445 (0.3) [0.8] | 9,954 (6.9) [-3.2] | 9,838 (-1.2) [-0.3] | 9,788 (-0.5) [2.1] | 9,721 (-0.7) [0.9] |
| ” (Ex 船・電) | 25,098 (2.6) [2.1] | 26,785 (6.7) [3.4] | 24,312 (-9.2) [-6.5] | 26,080 (7.3) [6.5] | 24,539 (-5.9) [3.7] | 8,498 (8.3) [-0.9] | 8,919 (4.9) [5.2] | 8,725 (-2.2) [11.6] | 8,437 (-3.3) [4.3] |
| 製造業 | 10,266 (-3.0) [-3.1] | 11,677 (13.7) [4.3] | 10,110 (-13.4) [-12.9] | 10,563 (4.5) [-0.5] | 10,162 (-3.8) [1.5] | 3,666 (17.7) [-3.8] | 3,677 (0.3) [-1.4] | 3,531 (-4.0) [2.0] | 3,355 (-5.0) [-1.5] |
| 非製造業 (Ex 船・電) | 14,565 (5.6) [6.3] | 15,071 (3.5) [2.6] | 14,325 (-5.0) [-1.0] | 15,503 (8.2) [11.8] | 14,541 (-6.2) [4.8] | 4,838 (2.1) [1.8] | 5,251 (8.6) [11.3] | 5,149 (-1.9) [19.6] | 5,103 (-0.9) [7.8] |
| 官 公 需 | 6,563 (-11.1) [-18.4] | 7,876 (20.0) [18.6] | 6,830 (-13.3) [-14.6] | 7,585 (11.0) [-6.4] | 6,321 (-16.7) [11.7] | 2,393 (12.3) [-8.4] | 2,919 (22.0) [33.6] | 2,460 (-15.7) [9.2] | 2,206 (-10.3) [-25.2] |
| 外 需 | 31,946 (9.1) [17.0] | 23,439 (-26.6) [-18.8] | 24,305 (3.7) [-13.6] | 22,836 (-6.0) [-21.7] | 23,426 (2.6) [-26.2] | 8,205 (10.8) [-16.8] | 7,248 (-11.7) [-32.9] | 7,738 (6.8) [-13.9] | 7,850 (1.4) [-16.7] |
| 代 理 店 | 3,349 (3.4) [7.2] | 3,559 (6.3) [17.3] | 3,255 (-8.5) [6.3] | 3,552 (9.1) [10.1] | 3,269 (-8.0) [-1.3] | 1,143 (12.5) [6.9] | 1,189 (4.1) [17.4] | 1,149 (-3.3) [5.7] | 1,214 (5.6) [7.6] |

資料：内閣府経済社会総合研究所

- 備考
1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
 2. 四半期は合計額、()内は対前期(月)増減率、[]内は原系列による対前年同期(月)増減率。

【住宅投資】

県内9月の新設住宅着工総数は3,237戸(前年同月比41.2%増)となり前年を上回り、前月比では409戸の増加となった。

また、利用関係別では「持家」が890戸(前年同月比12.9%増)、「貸家」が1,110戸(同24.4%増)、「分譲住宅」が1,234戸(同102.6%増)となった。

9月の新設住宅着工戸数 (速報、単位：戸、%)

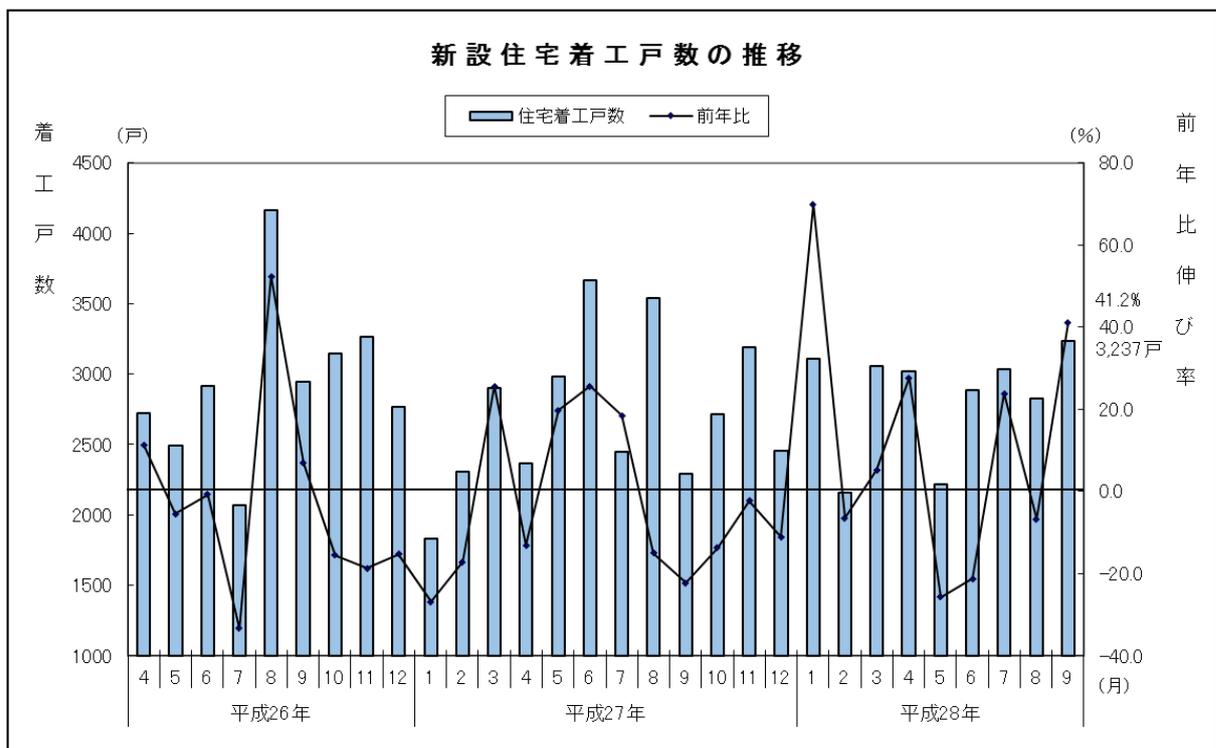
| | 兵庫県 | 前年同月比 | 全国 | 前年同月比 |
|-----------|--------------|-------------|---------------|-------------|
| 持家系・持家 | 890 | 12.9 | 25,573 | 1.4 |
| ・分譲住宅 | 1,234 | 102.6 | 21,339 | 17.0 |
| 貸家系・貸家 | 1,110 | 24.4 | 38,400 | 12.6 |
| ・給与住宅 | 3 | 0.0 | 310 | ▲ 3.7 |
| 総数 | 3,237 | 41.2 | 85,622 | 10.0 |

資料：兵庫県住宅計画課、国土交通省

9月の地域別着工戸数 (戸)

| 地域 | 神戸 | 阪神南 | 阪神北 | 東播磨 | 北播磨 | 中播磨 | 西播磨 | 但馬 | 丹波 | 淡路 | 計 |
|-----|------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-----|------|-------|-------|
| 戸数 | 900 | 468 | 735 | 380 | 162 | 402 | 66 | 52 | 39 | 33 | 3,237 |
| 前月比 | 54.4 | -23.3 | 144.2 | -25.8 | -24.3 | 5.8 | -29.0 | 4.0 | 11.4 | -34.0 | 14.5 |

資料：兵庫県住宅政策課



【公共工事】

10月の県内公共工事動向を西日本建設業保証(株)兵庫支店の前払金保証取扱状況でみると、件数は526件で前年同月比2.3%の増加、請負金額は341億35百万円で前年同月比4.2%の増加となった。

発注者別(金額ベース)にみると、「国」前年同月比54.5%、「独立行政法人等」同87.9%の減少となったが、「神戸市を除く市町」同42.8%、「神戸市」同37.9%、「兵庫県」同19.1%、「その他の団体」同16.9%の増加となったため、前年同月比4.2%の増加となった。

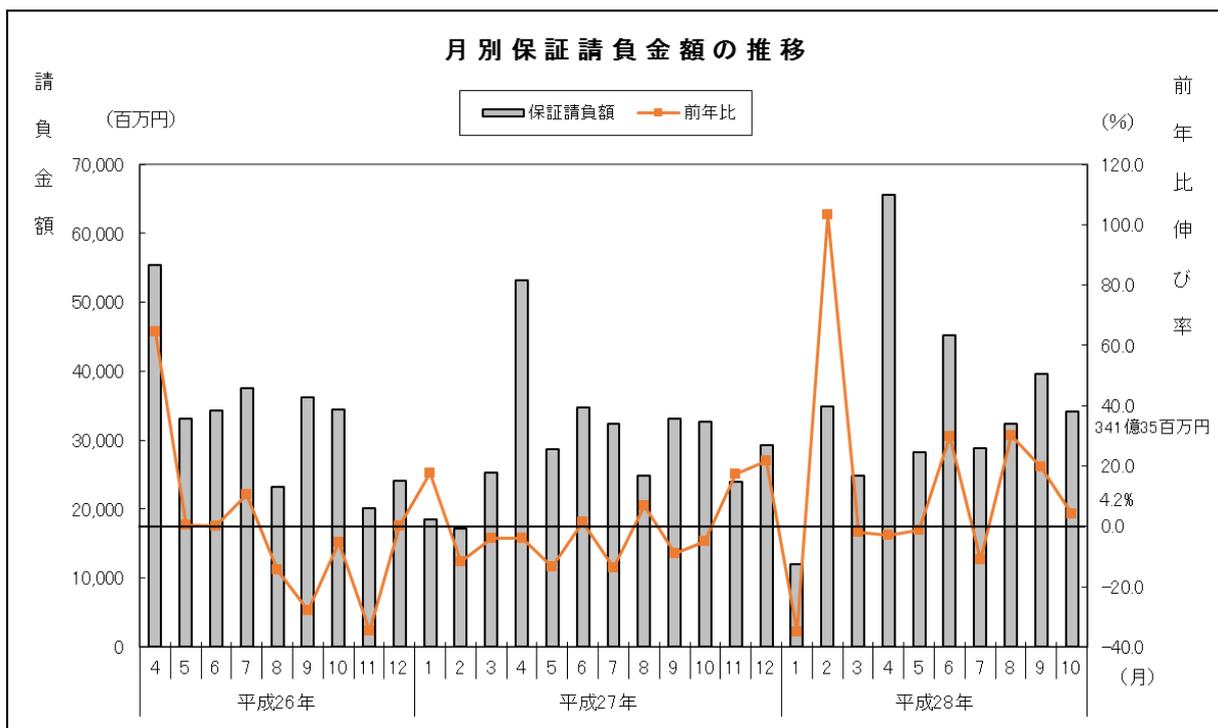
地域別(金額ベース)では、中播磨(前年同月比25.2%減)、神戸市(同30.5%減)、西播磨(同32.6%減)、但馬(同47.8%減)が減少したが、淡路(同297.4%増)、阪神南(同134.2%増)、東播磨(同42.9%増)、丹波(同41.7%増)、阪神北(同34.5%増)、北播磨(同17.3%増)が増加したため、前年同月比4.2%の増加となった。

10月の公共工事発注状況

金額単位未満切捨て、()内は前年同月比伸び率増減：%

| 発注者 | 件数 | 金額(百万円) | 大型工事明細(5億円以上) |
|----------|------------|---------------|---------------------------------------|
| 国 | 22(▲8.3) | 1,780(▲54.5) | 八鹿日高道路青山川橋上下部工事 |
| 独立行政法人等 | 15(0.0) | 566(▲87.9) | 中国横断自動車道牧工事 |
| 兵庫県 | 195(16.1) | 10,677(19.1) | 宮知第11号兵庫県立大学姫路工学キャンパス新1号館(仮称)建築工事 他1件 |
| 神戸市 | 50(8.7) | 5,387(37.9) | 28C6-003 垂水処理場本場最終沈澱池電気設備工事 他1件 |
| 神戸市を除く市町 | 218(▲6.0) | 13,853(42.8) | (仮称)尼崎特別支援学校・複合施設建設工事 他5件 |
| その他の団体 | 26(▲10.3) | 1,870(16.9) | 開工第1号緊急自動車総合訓練センター(仮称)用地敷地造成・整備工事 |
| 合計 | 526(2.3) | 34,135(4.2) | |

資料：西日本建設業保証(株)



【貿易】

平成28年10月の神戸港貿易概況(速報)によると、輸出入総額は6,307億円、前年同月比17.0%の減少で、総額ベースで13か月連続して減少となった。輸出は建設用・鉱山用機械などが増加したものの、有機化合物、科学光学機器などが減少した。一方、輸入は鉱物性燃料などが増加したものの、衣類及び同付属品、有機化合物などが減少した。

輸出は4,098億円(前年同月比15.4%減)と8か月連続して減少した。

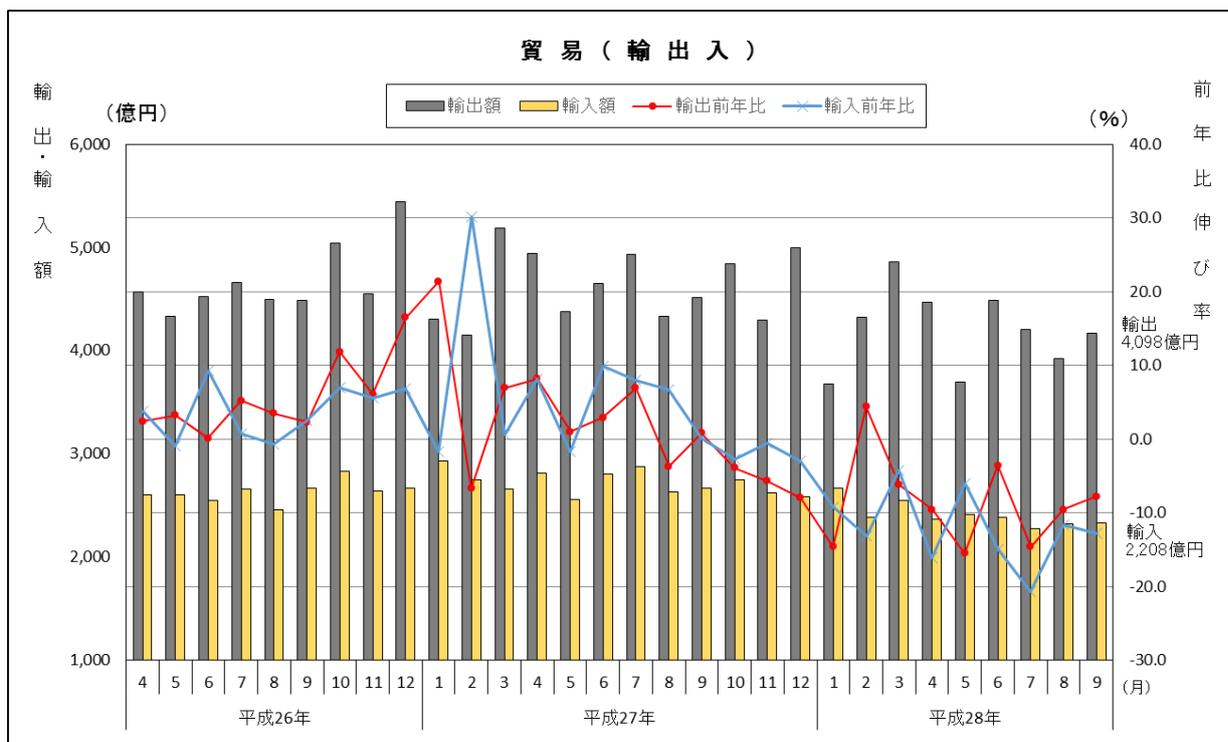
主要品目では、建設用・鉱山用機械(前年同月比14.5%増、3か月連続プラス)が増加したものの、プラスチック(同8.6%減、2か月ぶりにマイナス)、織物用糸及び繊維製品(同11.9%減、8か月連続マイナス)、原動機(同15.0%減、7か月連続マイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、アジア(中国含む)(前年同月比12.2%減、8か月連続マイナス)、中国(同12.2%減、8か月連続マイナス)、EU(同14.2%減、4か月連続マイナス)、米国(同24.1%減、4か月連続マイナス)が減少した。

輸入は2,208億円(前年同月比19.7%減)と13か月連続して減少した。

主要品目では、たばこ(前年同月比16.3%減、15か月連続マイナス)、非鉄金属(同16.8%減、15か月連続マイナス)、衣類及び同付属品(同24.3%減、5か月連続マイナス)、有機化合物(同30.2%減、2か月ぶりにマイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、米国(前年同月比18.7%減、9か月連続マイナス)、EU(同19.9%減、2か月ぶりにマイナス)、アジア(中国を含む)(同20.1%減、7か月連続マイナス)、中国(同23.9%減、7か月連続マイナス)が減少した。



【物 価】『消費者物価』

10月の神戸市消費者物価指数は、総合指数が100.7(平成27年=100)となり、前月比0.7%の増加、前年同月比0.2%の増加となった。生鮮食品を除く総合指数は100.1となり、前月比0.1%の増加、前年同月比0.2%の減少となった。また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は100.8となり、前月比0.1%の増加、前年同月比0.4%の増加となった。

前月からの動きを見ると、家事用消耗品などの減少により「家具・家事用品」が0.1%減少した。

しかし、野菜・海藻などの増加により「食料」が2.0%、教養娯楽サービスなどの増加により「教養娯楽」が0.5%、設備修繕・維持などの増加により「住居」が0.1%、衣料などの増加により「被服及び履物」が0.2%増加した結果、総合指数では0.7%の増加となった。

10月の神戸市消費者物価指数(速報)

| | 総合 | 食料 | 住居 | 光熱・水道 | 家具・家事用品 | 被服及び履物 | 保健医療 | 交通・通信 | 教育 | 教養娯楽 | 諸雑費 | 生鮮食品を除く総合 | 食料・エネルギーを除く総合 |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|---------------|
| 指数 | 100.7 | 102.9 | 100.8 | 90.2 | 98.4 | 104.3 | 100.9 | 98.2 | 101.3 | 101.6 | 101.9 | 100.1 | 100.8 |
| 前月比 | 0.7 | 2.0 | 0.1 | 0.0 | ▲0.1 | 0.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.0 | 0.1 | 0.1 |
| 前年同月比 | 0.2 | 1.4 | 0.9 | ▲7.0 | ▲1.0 | 0.9 | 0.5 | ▲1.5 | 1.1 | 0.7 | 1.3 | ▲0.2 | 0.4 |

(注)平成27=100

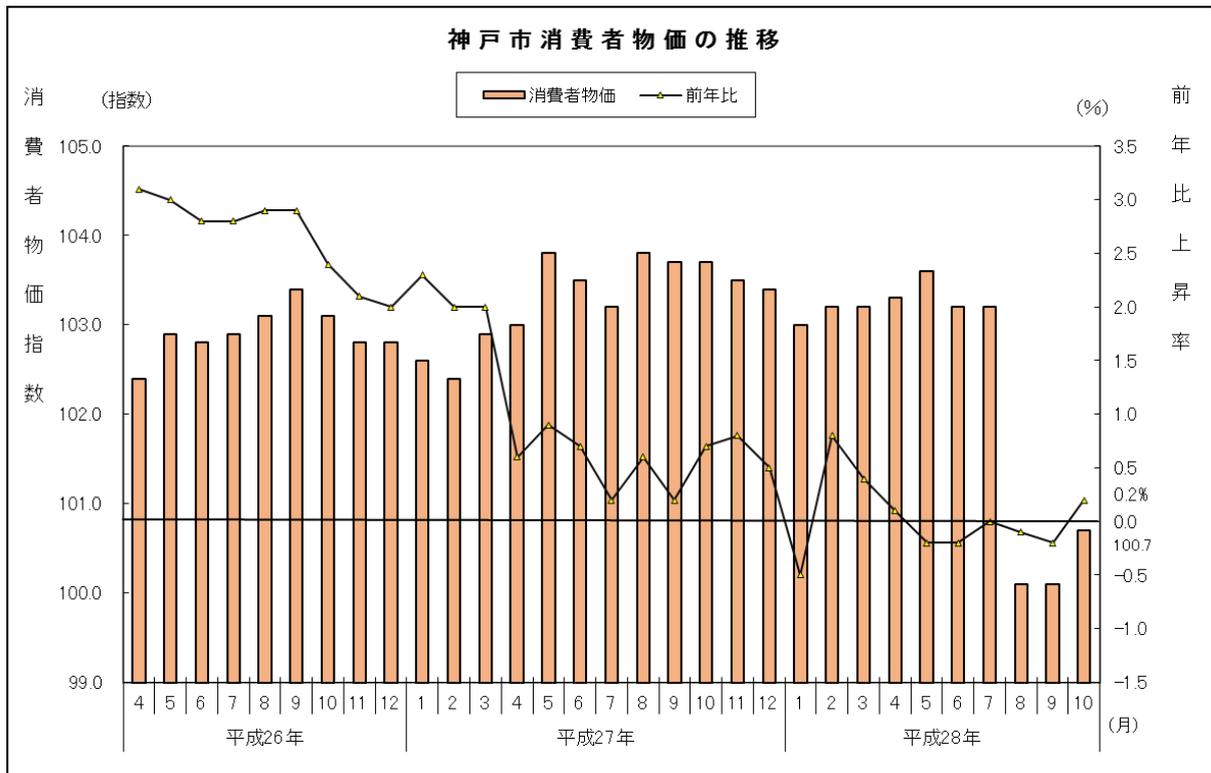
資料：兵庫県統計課

○対前月比値上がりした主な品目

野菜・海藻 (+14.1%)・・・レタス、トマト
 教養娯楽サービス (+0.7%)・・・宿泊料、講習料(ダンス)

○対前月比値下がりした主な品目

家事用消耗品 (▲2.2%)・・・洗濯用洗剤、ポリ袋



【物 価】『企業物価』

日本銀行調査統計局が11月11日に発表した、企業物価指数(速報)による2016年10月の企業物価指数は次のとおり。

10月の企業物価指数 (速報、2010年=100)

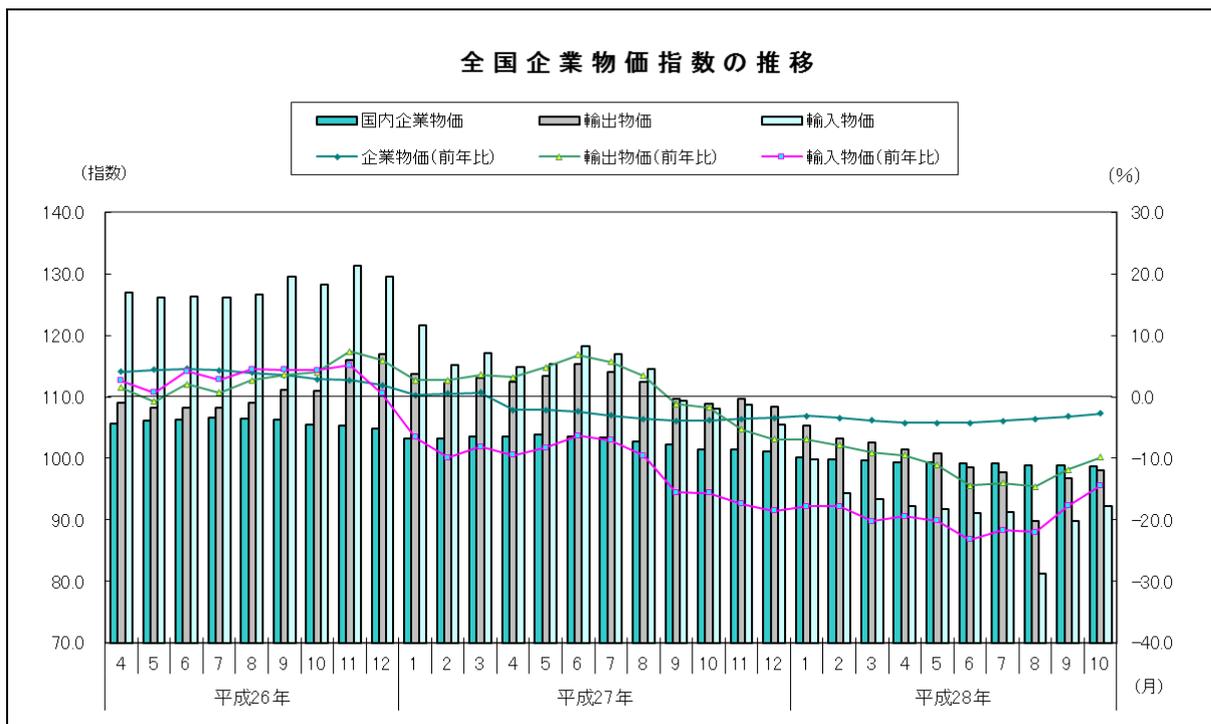
| | 指 数 | 前月比(%) | 前年同月比(%) |
|---------|------|--------|----------|
| 国内企業物価 | 98.7 | ▲ 0.1 | ▲ 2.7 |
| 輸 出 物 価 | 98.0 | 1.1 | ▲ 9.8 |
| 輸 入 物 価 | 92.2 | 2.4 | ▲14.4 |

資料：日本銀行調査統計局

国内企業物価は、石油・石炭製品(前月比2.9%増<ガソリンなど>)、農林水産物(同1.3%増<精米など>)、鉄鋼(同0.3%増<溶融亜鉛めっき鋼板など>)、化学製品(同0.2%増<ブタン・ブチレンなど>)等が増加したが、食料品・飲料・たばこ・飼料(同0.1%減<大豆かすなど>)、輸送用機器(同0.2%減<自動車用内燃機関部品など>)、非鉄金属(同0.4%減<アルミニウム合金・同二次合金地金など>)、電力・都市ガス・水道(同4.0%減<業務用高圧電力など>)等が減少し、円ベースでは前月比0.1%の増加(前年同月比2.7%減少)となった。

輸出物価は、化学製品(前月比2.6%増<トルイレンジイソシアネートなど>)、その他産品・製品(同1.9%増<軽油など>)、金属・同製品(同1.1%増<貴金属展伸材など>)、輸送用機器(同0.9%増<自動車用内燃機関など>)、電気・電子機器(同0.8%増<モス型集積回路(除モス型メモリ集積回路)など>)等が増加し、円ベースでは前月比1.1%の増加(前年同月比9.8%減少)となった。

輸入物価は、石油・石炭・天然ガス(前月比6.9%増<原料炭など>)、金属・同製品(同1.2%増<白金地金など>)、その他産品・製品(同1.0%増<がん具など>)、繊維品(同1.0%増<ポロシャツなど>)、化学製品(同0.5%増<医薬品中間物など>)、はん用・生産用・業務用機器(同0.6%増<複写機など>)が増加し、円ベースでは前月比2.4%の増加(前年同月比14.4%の減少)となった。



【雇 用】

(1) 求人状況

県内9月の新規求人数(全数)は、31,960人(前年同月比5.2%増)で、12か月連続して前年を上回った。また、月間有効求人数(全数)は90,732人(同8.0%増)で77か月連続して前年を上回った。

雇用形態別(新規求人)にみると、一般常用では、前年同月比4.1%増で6か月連続して前年を上回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)については同4.1%増で9か月連続して前年を上回った。また臨時・季節では同26.6%増で12か月連続して前年を上回った。

さらに、新規求人を主要産業別にみると、建設業(前年同月比4.4%増)、運輸業、郵便業(同5.1%増)、学術研究,専門術サービス業(同9.1%増)、生活関連サービス業,娯楽業(同23.4%増)、医療,福祉(同14.1%増)、サービス業(同14.2%増)で前年度を上回ったが、製造業(同3.7%減)、卸売,小売業(同8.6%減)、宿泊業,飲食サービス業(1.7%減)で前年を下回った。

(2) 求職状況

9月の新規求職申込件数(全数)は17,409件(前年同月比9.2%減)で2か月ぶりに前年を下回った。また、月間有効求職者数(全数)は、78,782人(同5.0%減)で76か月連続して前年を下回った。

雇用形態別(新規求職)にみると、一般常用では前年同月比11.2%減で2か月ぶりに前年を下回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)では同4.8%減で2か月ぶりに前年を下回った。また、臨時・季節については、前年同月比49.21%減で3か月ぶりに前年を下回った。

さらに、新規常用求職者(パートを除く)を就業・不就業の態様別にみると、在職者は前年同月比4.6%減で2か月ぶりに前年を下回り、事業主都合離職者は同23.8%減で9か月連続、自己都合離職者は同9.9%減で10か月連続、自営・他は同19.5%減で2か月ぶりに前年を下回り、無業者は同16.3%減で57か月連続して前年を下回った。

なお、雇用保険失業給付の受給者実人員は、20,312人(前年同月比8.5%減)で44か月連続して前年を下回った。

(3) 求人倍率状況

9月の求人倍率(季節調整値)は、新規求人倍率が1.77倍(前月比0.03ポイント増)で前月を上回り、有効求人倍率については1.14倍(前月比0.01ポイント減)で前月を下回った。

(4) 失業者の状況

9月の全国の完全失業率(季節調整値)は3.0%、完全失業者数(原数値)は204万人(前年同月比23万人減)となった。また、近畿の完全失業率(原数値)は3.8%(前年同月比0.7ポイント減)で、完全失業者数(原数値)は41万人(前年同月比6万人減)となった。

産業別新規求人数の状況

(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

| | 全 産 業 | 建 設 業 | 製 造 業 | 情 報 通 信 業 | 運 輸 ・ 郵 便 業 | 卸 売 ・ 小 売 業 | 金 融 ・ 保 険 業 | 不 動 産 ・ 物 品 賃 貸 業 | 学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業 | 宿 泊 業 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業 | 生 活 関 連 サ ー ビ ス ・ 娯 楽 業 | 医 療 ・ 福 祉 | サ ー ビ ス 業 |
|-------|-------------|-------------|-------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|---|---|---|--|-----------------------|-----------------------|
| 28年9月 | 31,960 | 2,206 | 3,705 | 243 | 1,601 | 4,385 | 158 | 628 | 699 | 2,596 | 1,219 | 9,009 | 4,277 |
| 前年同月比 | 5.2 | 4.4 | ▲3.7 | ▲21.9 | 5.1 | ▲8.6 | 19.7 | 2.8 | 9.4 | ▲1.7 | 23.4 | 14.1 | 14.2 |

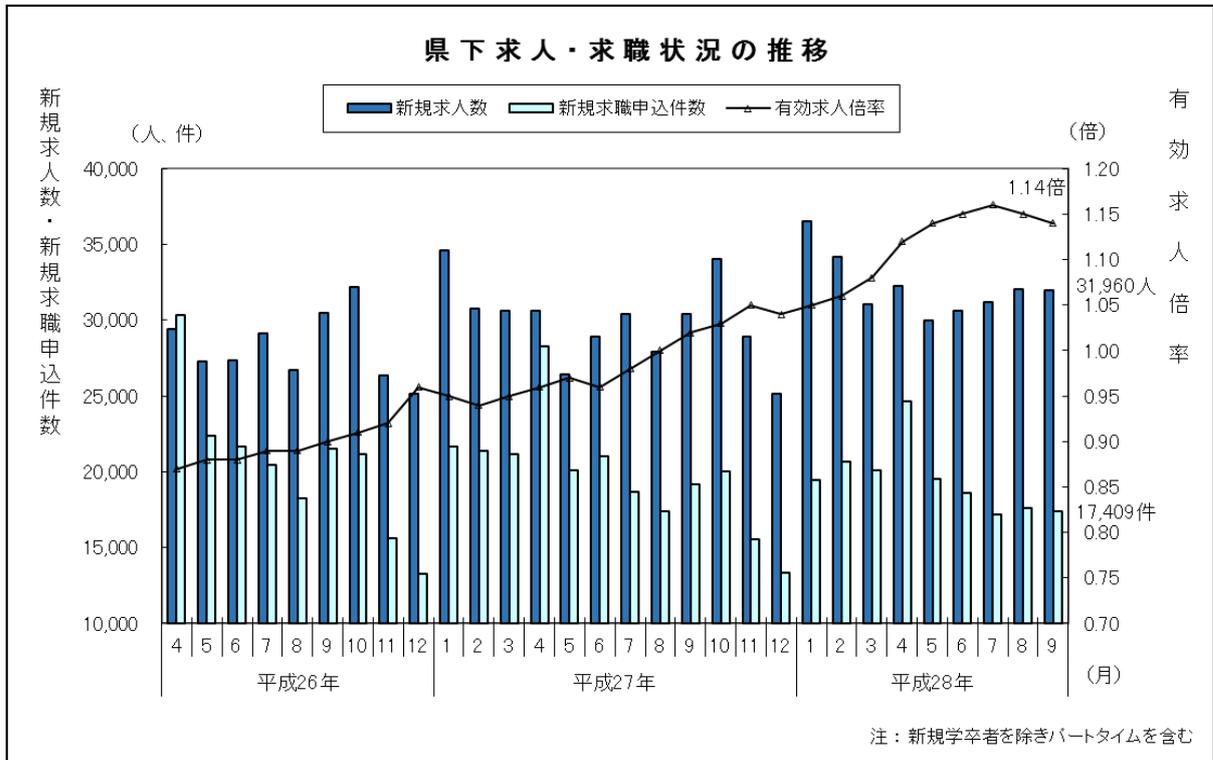
(単位：人、前年同月比増減率：%)

資料：兵庫労働局

雇 用 ・ 賃 金 の 推 移

| 項 目 ・ 年 月 | 15/7-9 | 15/10-12 | 16/1-3 | 16/6 | 16/7 | 16/8 | 16/9 |
|----------------------------------|--------|----------|--------|------|------|-------|------|
| 有 効 求 人 倍 率 (季調済、倍) | 1.00 | 1.03 | 1.06 | 1.15 | 1.16 | 1.15 | 1.14 |
| 新 規 求 人 数 (原数値、前年比%) | 2.8 | 5.4 | 5.9 | 5.8 | 2.6 | 14.7 | 5.2 |
| 所 定 外 労 働 時 間 (規模5人以上、前年比%) | 2.8 | 1.6 | ▲4.5 | ▲6.8 | ▲8.7 | ▲10.7 | ▲7.8 |
| 常 用 労 働 者 数 (規模5人以上、前年比%) | 0.7 | 0.8 | 0.9 | 0.7 | 0.8 | 1.0 | 0.9 |
| 一 人 当 り 名 目 賃 金 (規模5人以上、前年比%) | 1.7 | ▲0.2 | 0.6 | 0.3 | 0.2 | 0.0 | 0.2 |

資料：兵庫労働局、兵庫県企画県民部



【信用保証】

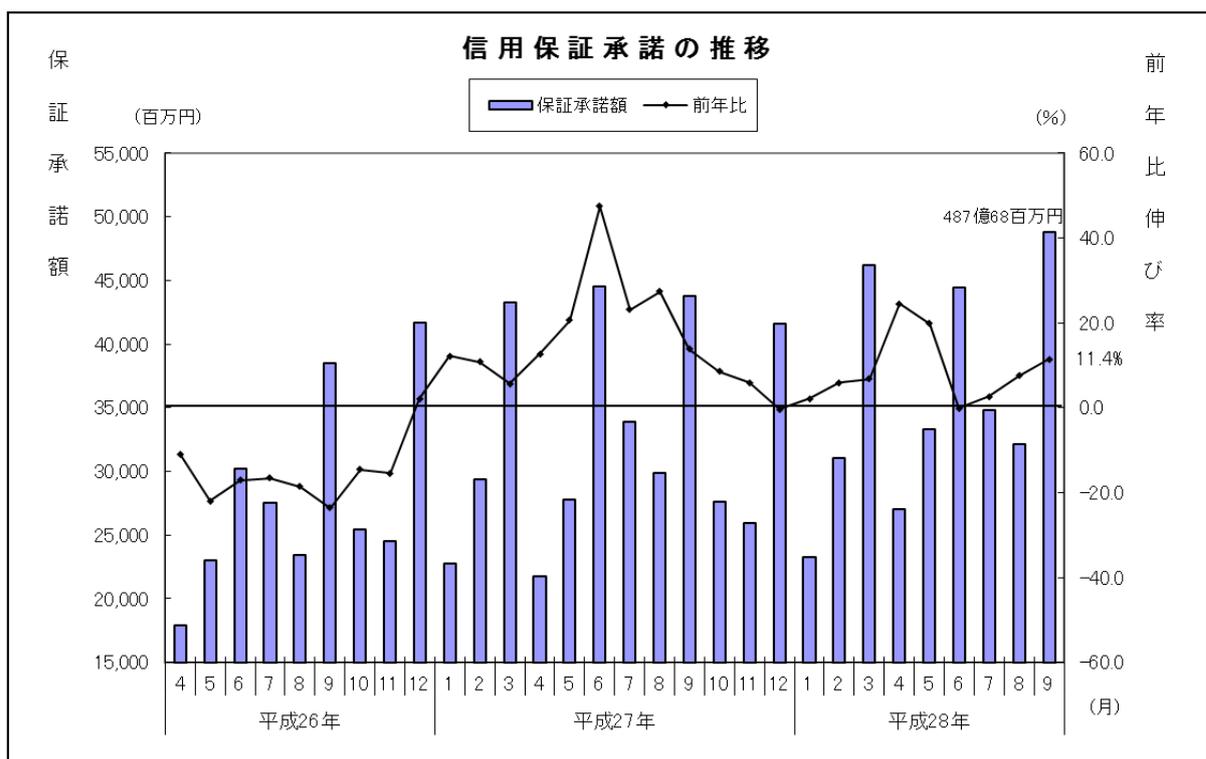
兵庫県信用保証協会による9月の保証承諾実績は、件数で2,623件(前年同月比1.1%減)、金額は487億68百万円(同11.4%増)となり、前年同月実績と比べ、件数は下回ったが、金額は上回った。

資金使途別では、運転資金46,093百万円(前年同月比12.8%増)、設備資金849百万円(同27.7%減)となり、前年同月と比べ、運転資金は上回り、設備資金は下回った。

業種別(金額ベース)では、「サービス業」6,475百万円(前年同月比34.1%増)、「不動産業」2,899百万円(同33.2%増)、「飲食店」1,398百万円(同15.3%増)、「運送・倉庫業」2,752百万円(同13.6%増)、「建設業」12,188百万円(同10.5%増)、「卸売業」8,952百万円(同7.6%増)、「小売業」5,198百万円(同1.2%増)等で前年同月を上回り、「製造業」7,982百万円(同2.6%減)で前年同月を下回った。

9月末の保証債務残高は、92,890件(前年同月比3.7%減)、1兆763億65百万円(同0.9%減)となった。

一方、同月の代位弁済は、112件(前年同月比6.7%減)、14億81百万円(同3.5%増)となった。



【金融】

9月末の県内金融機関の預貸金残高(日本銀行神戸支店調べ)は以下の通り。

(単位：億円、%)

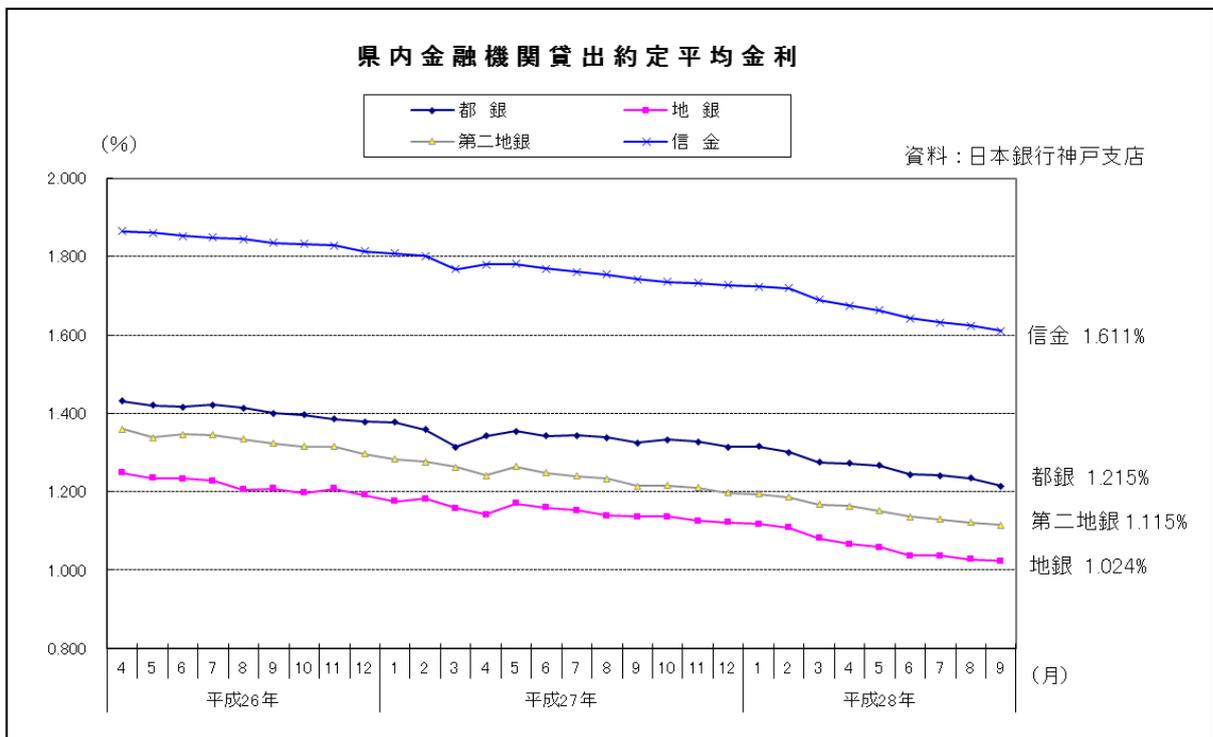
| | 預 金 | 前年同月比 | 貸 出 | 前年同月比 |
|--------|----------------|------------|----------------|------------|
| 都市銀行等 | 157,926 | 4.3 | 52,903 | ▲ 1.1 |
| 地方銀行 | 27,363 | 1.9 | 25,634 | 5.9 |
| 第二地方銀行 | 34,112 | 1.0 | 22,858 | 2.2 |
| 信用金庫 | 84,705 | 1.8 | 39,338 | 2.4 |
| その他 | 17,952 | 1.8 | 17,584 | 0.1 |
| 計 | 322,058 | 2.9 | 158,317 | 1.5 |

- ・都銀等＝都市銀行、信託銀行、新生銀行、シティバンク銀行の計。
- ・その他＝信用組合、労働金庫、商工中金、国民公庫、中小公庫の計。ただし、預金は国民公庫、中小公庫を除く。

9月の預金は、前年を上回って推移している。(前年比2.9%増)

9月の貸出は、前年を上回って推移している。(前年比1.5%増)

9月の貸出約定平均金利(ストックベース)は、緩やかに低下している(水準1.304%、前月比▲0.013%ポイント)。



【倒 産】

県内10月の企業倒産件数（負債総額1千万円以上、東京商工リサーチ神戸支店）は39件で前月比5件（14.70%）の増加、前年同月比1件（2.63%）の増加となり、負債総額は23億42百万円で前月比1億78百万円（8.22%）の増加、前年同月比2億29百万円（10.83%）の増加となった。

原因別（件数）では、「販売不振」を中心とした「不況型倒産」が32件（全体の82.1%）であった。

業種別（件数）では、「サービス業他」が9件（前年同月比5件減少）でトップであった。

「資本金別」では、「個人企業他」を含めた資本金1,000万円未満の倒産が27件発生し、全体の69.2%を占めた。

倒産件数は、7月の30件から3か月連続で増加、また、負債総額は8月の20億23百万円から2か月連続で増加とともに増えてはいるが、全般的に「小規模倒産」が多い状況が続いている。倒産件数も負債総額も低水準が続いており、今年も2か月を残す中において、年間の倒産件数及び負債総額ともに前年を下回る公算が強い。

ただ、この状況のみを単純に捉えて全般的な景況感が良いとは言い難く、根強い節約志向や野菜の高値推移に見られるように、一般個人を対象とした業種や業態での業況全般は、特に厳しさが感じられる。金融政策の手詰まり感や新興各国の経済低迷、また、原油価格や為替相場の動向などが注視されるなど先行きへの不安材料が多く見られるなか、今しばらくは規模の小さい倒産を中心とした状況が続くものと予想される。

10月の原因別・業種別の倒産件数（負債総額1,000万円以上）

| | 原因別 | | | | | 業種別 | | | | | |
|--------|-----|----|-----|----|-----|----------|----|-----|----|-----|----|
| | 当月 | 前月 | 前月比 | 前年 | 前年比 | 当月 | 前月 | 前月比 | 前年 | 前年比 | |
| 放漫経営 | 4 | 1 | 3 | 1 | 3 | 建設業 | 4 | 3 | 1 | 9 | -5 |
| 過小資本 | 1 | 1 | 0 | 3 | -2 | 製造業 | 8 | 4 | 4 | 0 | 8 |
| 連鎖倒産 | 1 | 0 | 1 | 3 | -2 | 卸売業 | 8 | 4 | 4 | 7 | 1 |
| 赤字累積 | 3 | 8 | -5 | 2 | 1 | 小売業 | 6 | 6 | 0 | 7 | -1 |
| 販売不振 | 29 | 23 | 6 | 28 | 1 | 情報通信業 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| 売掛金回収難 | 0 | 0 | 0 | 1 | -1 | サービス業 | 9 | 13 | -4 | 14 | -5 |
| その他 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 不動産・運輸業他 | 3 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| 合計 | 39 | 34 | 5 | 38 | 1 | 合計 | 39 | 34 | 5 | 38 | 1 |

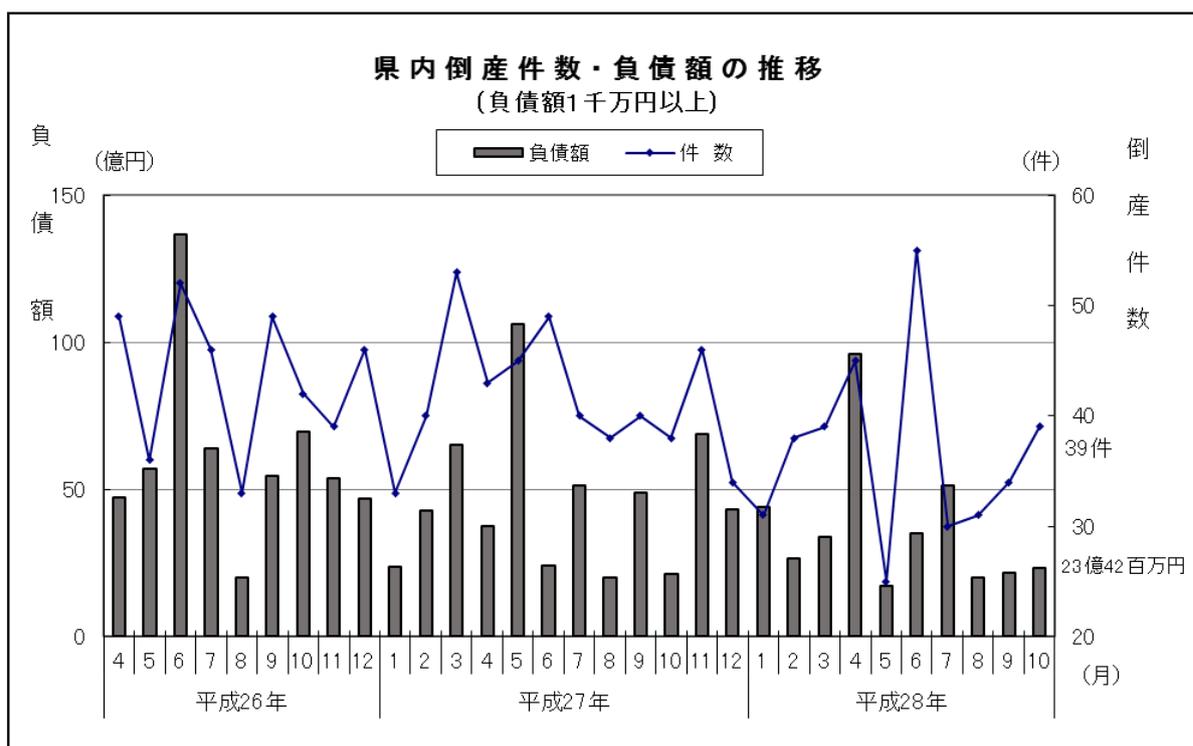
資料：東京商工リサーチ神戸支店

県下企業倒産件数地区別内訳（負債総額 1,000 万円以上）

（単位：件数）

| 年月 | 総数 | 神戸 | 阪神 | 西播 | 東播 | 但馬 | 丹波 | 淡路 |
|---------|------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 21年 平均 | 62.6 | 21.6 | 18.5 | 9.8 | 9.1 | 0.9 | 1.1 | 1.6 |
| 22年 平均 | 60.8 | 20.8 | 20.6 | 9 | 6.9 | 1.4 | 0.7 | 1.4 |
| 23年 平均 | 52.2 | 15.2 | 17.2 | 7.9 | 8.7 | 1.3 | 1 | 0.9 |
| 24年 平均 | 51.9 | 16 | 19.4 | 5.7 | 6.7 | 1.3 | 0.6 | 2.3 |
| 25年 平均 | 44.6 | 15 | 13.7 | 6.6 | 6.1 | 1.5 | 0.5 | 1 |
| 26年 平均 | 43 | 15.3 | 12.1 | 6.8 | 4.8 | 1.5 | 0.4 | 1.4 |
| 27年 平均 | 41.6 | 15.1 | 11.9 | 6.6 | 4.9 | 1.0 | 0.4 | 1.5 |
| 28年 1月 | 31 | 11 | 9 | 5 | 5 | 0 | 0 | 1 |
| 28年 2月 | 38 | 14 | 11 | 5 | 6 | 0 | 1 | 1 |
| 28年 3月 | 39 | 10 | 17 | 6 | 4 | 0 | 1 | 1 |
| 28年 4月 | 45 | 17 | 14 | 7 | 6 | 1 | 0 | 0 |
| 28年 5月 | 25 | 10 | 8 | 1 | 3 | 2 | 0 | 1 |
| 28年 6月 | 55 | 18 | 18 | 8 | 7 | 3 | 1 | 0 |
| 28年 7月 | 30 | 13 | 11 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 28年 8月 | 31 | 11 | 12 | 2 | 4 | 1 | 0 | 1 |
| 28年 9月 | 34 | 12 | 11 | 3 | 7 | 0 | 1 | 0 |
| 28年 10月 | 39 | 17 | 10 | 4 | 8 | 0 | 0 | 0 |

資料：東京商工リサーチ神戸支店



県内主要経済指標

| 項目 年月 | 鉱工業生産指数(季節調整済) | | | | 公共工事請負金額 | | | 新設住宅着工戸数 | | |
|----------|------------------|------------|-----------------|------------|---------------------|------------|------------|-----------|------------|------------|
| | 兵庫県 (22年=100) | | 全国 (22年=100) | | 兵庫県 | | 全国 | 兵庫県 | | 全国 |
| | 指数 | 前月比 (%) | 指数 | 前月比 (%) | 金額 (億円) | 前年比 (%) | 前年比 (%) | 戸数 (戸) | 前年比 (%) | 前年比 (%) |
| 27年 1月 | 107.8 | 7.6 | 102.4 | 3.7 | 185 | 17.8 | 0.9 | 1,830 | -26.9 | -13.0 |
| 2月 | 103.0 | -4.5 | 98.9 | -3.1 | 171 | -11.6 | 1.0 | 2,308 | -17.2 | -3.1 |
| 3月 | 110.3 | 6.8 | 98.1 | -0.8 | 253 | -4.1 | -0.3 | 2,898 | 13.9 | 0.7 |
| 4月 | 99.4 | -10.0 | 99.3 | 1.2 | 531 | -4.1 | 4.4 | 2,364 | -13.1 | 0.4 |
| 5月 | 101.5 | 1.5 | 97.2 | -2.1 | 286 | -13.5 | -3.4 | 2,985 | 19.8 | 5.8 |
| 6月 | 95.4 | -5.9 | 98.3 | 1.1 | 347 | 1.5 | -2.9 | 3,667 | 25.6 | 16.3 |
| 7月 | 98.9 | 2.5 | 97.5 | -0.8 | 324 | -13.6 | -4.7 | 2,450 | 18.5 | 7.4 |
| 8月 | 97.5 | -2.2 | 96.3 | -1.2 | 248 | 6.8 | -4.2 | 3,540 | -15.0 | 8.8 |
| 9月 | 96.7 | -1.6 | 97.4 | 1.1 | 330 | -8.9 | -5.3 | 2,292 | -22.3 | 2.6 |
| 10月 | 95.1 | -2.0 | 98.8 | 1.4 | 327 | -4.9 | -5.2 | 2,713 | -13.7 | -2.5 |
| 11月 | 98.9 | 4.0 | 97.9 | -0.9 | 239 | 17.2 | -4.6 | 3,191 | -2.3 | 1.7 |
| 12月 | 94.3 | -5.3 | 96.2 | -1.7 | 293 | 21.7 | -4.9 | 2,458 | -11.1 | -1.3 |
| 28年 1月 | 97.7 | 3.6 | 99.8 | 3.7 | 120 | -35.1 | -4.8 | 3,110 | 6.9 | 0.2 |
| 2月 | 101.7 | 3.6 | 93.2 | -5.2 | 348 | 103.5 | -4.7 | 2,158 | -30.6 | 7.8 |
| 3月 | 99.5 | -2.1 | 96.7 | 3.8 | 247 | -2.0 | -2.1 | 3,053 | 41.5 | 8.4 |
| 4月 | 100.2 | 0.5 | 97.2 | 0.5 | 655 | 23.3 | 10.6 | 3,019 | 27.7 | 9.0 |
| 5月 | 96.3 | -4.7 | 94.7 | -2.6 | 283 | -1.2 | 1.4 | 2,218 | -25.7 | 9.8 |
| 6月 | 101.3 | 5.2 | 96.9 | 2.3 | 451 | 29.9 | -1.8 | 2,885 | -21.3 | -2.5 |
| 7月 | 96.6 | -4.6 | 96.5 | -0.4 | 288 | -11.0 | -6.9 | 3,032 | 23.8 | 8.9 |
| 8月 | 97.9 | 2.6 | 97.8 | 1.3 | 323 | 30.1 | 12.0 | 2,828 | -20.1 | 2.5 |
| 9月 | 104.5 | 6.7 | 98.4 | 0.6 | 395 | 19.6 | 18.1 | 3,237 | 41.2 | 10.0 |
| 10月 | | | | | 341 | 4.2 | -10.0 | | | |
| 11月 | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | |
| 29年 1月 | | | | | | | | | | |
| 2月 | | | | | | | | | | |
| 3月 | | | | | | | | | | |
| 資料 | 兵庫県統計課 | | 経済産業省 | | 西日本建設業保証(株) 兵庫支店 | | | 兵庫県住宅地課 | | 国土交通省 |

* p は速報値 r は確報値

| 項目 年月 | 乗用車新車登録台数 (含む軽自動車) | | | 百貨店売上高 | | | 輸出入状況(神戸港) | | | |
|----------|-----------------------|------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------|------------|
| | 兵庫県 | | 全国 | 兵庫県 | | 全国 (既存店) | 輸出 | | 輸入 | |
| | 台数 (台) | 前年比 (%) | 前年比 (%) | 金額 (億円) | 前年比 (%) | 前年比 (%) | 金額 (億円) | 前年比 (%) | 金額 (億円) | 前年比 (%) |
| 27年 1月 | 14,292 | -16.2 | -20.7 | 172 | -3.6 | -0.4 | 4,304 | 21.4 | 2,934 | -1.7 |
| 2月 | 17,426 | -13.2 | -15.8 | 139 | -1.3 | -17.7 | 4,145 | -6.7 | 2,744 | 30.1 |
| 3月 | 21,773 | -15.4 | -11.9 | 171 | -21.3 | -17.7 | 5,185 | 6.9 | 2,658 | 0.6 |
| 4月 | 10,209 | -4.9 | -10.1 | 145 | 11.6 | 13.7 | 4,939 | 8.2 | 2,816 | 8.1 |
| 5月 | 11,397 | -0.6 | -8.2 | 153 | 5.7 | 6.3 | 4,376 | 1.0 | 2,560 | -1.7 |
| 6月 | 14,318 | -0.1 | -3.8 | 149 | -2.8 | 0.4 | 4,652 | 2.9 | 2,799 | 9.9 |
| 7月 | 13,853 | -7.4 | -9.1 | 177 | 3.5 | 0.4 | 4,928 | 6.9 | 2,873 | 8.0 |
| 8月 | 10,798 | -0.5 | -3.5 | 143 | 4.1 | 2.7 | 4,332 | -3.7 | 2,627 | 6.8 |
| 9月 | 15,892 | -9.8 | -7.4 | 140 | 2.9 | 1.9 | 4,517 | 0.9 | 2,672 | 0.2 |
| 10月 | 12,686 | -1.1 | -4.0 | 155 | 2.9 | 4.2 | 4,843 | -3.9 | 2,752 | -2.7 |
| 11月 | 12,871 | -3.6 | -7.6 | 164 | -4.4 | -2.6 | 4,295 | -5.7 | 2,625 | -0.5 |
| 12月 | 12,131 | -16.7 | -14.6 | 233 | -1.3 | 0.3 | 4,991 | -8.0 | 2,586 | -3.0 |
| 28年 1月 | 13,623 | -4.7 | -4.4 | 167 | -2.9 | -1.5 | 3,677 | -14.6 | 2,688 | -9.2 |
| 2月 | 15,837 | -9.1 | -7.5 | 138 | -1.0 | 0.5 | 4,326 | 4.4 | 2,383 | -13.2 |
| 3月 | 20,638 | -5.2 | -9.3 | 161 | -5.9 | -2.8 | 4,863 | -6.2 | 2,551 | -4.2 |
| 4月 | 11,125 | 9.0 | 2.2 | 141 | -2.4 | -3.6 | 4,466 | -9.6 | 2,362 | -16.1 |
| 5月 | 11,207 | -1.7 | -1.4 | 147 | -3.7 | -4.8 | 3,697 | -15.5 | 2,410 | -6.0 |
| 6月 | 13,684 | -4.4 | -5.6 | 144 | -3.2 | -3.6 | 4,484 | -3.6 | 2,382 | -14.9 |
| 7月 | 13,775 | -0.6 | -2.2 | 177 | 0.0 | -0.2 | 4,203 | -14.6 | 2,278 | -20.7 |
| 8月 | 10,542 | -2.4 | 2.9 | 134 | -6.3 | -3.6 | 3,918 | -9.6 | 2,322 | -11.6 |
| 9月 | 15,540 | -2.2 | -0.7 | 131 | -6.7 | -3.2 | 4,165 | -7.8 | 2,332 | -12.8 |
| 10月 | 12,801 | 0.9 | -0.2 | 149 | -3.7 | | 4,098 | -15.4 | 2,208 | -19.7 |
| 11月 | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | |
| 29年 1月 | | | | | | | | | | |
| 2月 | | | | | | | | | | |
| 3月 | | | | | | | | | | |
| 資料 | 自販連兵庫県支部 兵庫県軽自動車協会 | | | 兵庫県百貨店協会 | | 近畿経済 産業局 | 神戸税関 | | | |

* p は速報値 r は確報値

* 百貨店売上高の前年比は店舗調整後

| 項目 年月 | 有効求人倍率 (パートを含む) | | 県下常用労働者数 (30人以上,月末推計) | | 県下名目賃金指数 (定期給与,30人以上) | | 消費者物価指数 (H28.7より27年=100) | | | |
|----------|--------------------|------|--------------------------|------------|--------------------------|------------|--------------------------|------------|-------|------------|
| | 兵庫県 | 全国 | 全産業 (千人) | 前年比 (%) | 指数 (22年=100) | 前年比 (%) | 神戸市 | | 全国 | |
| | | | | | | | 指数 | 前年比 (%) | 指数 | 前年比 (%) |
| 27年 1月 | 0.95 | 1.14 | 1,032 | -0.2 | 96.8 | -0.1 | 102.3 | 2.3 | 103.3 | 2.4 |
| 2月 | 0.94 | 1.15 | 1,040 | 0.0 | 96.0 | -0.9 | 102.4 | -0.1 | 103.1 | 2.4 |
| 3月 | 0.95 | 1.15 | 1,032 | -0.7 | 96.9 | 0.4 | 102.9 | 2.0 | 103.3 | 2.3 |
| 4月 | 0.96 | 1.17 | 1,053 | 0.4 | 98.4 | 0.0 | 103.2 | 0.6 | 103.7 | 0.6 |
| 5月 | 0.97 | 1.19 | 1,055 | 0.5 | 96.4 | -1.3 | 103.8 | 0.9 | 104.0 | 0.5 |
| 6月 | 0.96 | 1.19 | 1,045 | 0.5 | 97.6 | -0.5 | 103.5 | 0.7 | 103.8 | 0.4 |
| 7月 | 0.98 | 1.21 | 1,055 | 0.6 | 97.4 | 0.3 | 103.2 | 0.2 | 103.7 | 0.2 |
| 8月 | 1.00 | 1.23 | 1,052 | 0.4 | 97.5 | -0.1 | 103.8 | 0.6 | 103.9 | 0.2 |
| 9月 | 1.02 | 1.24 | 1,052 | 0.7 | 97.7 | 1.3 | 103.7 | 0.2 | 103.9 | 0.0 |
| 10月 | 1.03 | 1.24 | 1,024 | 0.9 | 97.6 | 0.3 | 103.8 | 0.7 | 103.9 | 0.3 |
| 11月 | 1.05 | 1.25 | 1,057 | 0.8 | 97.9 | 0.8 | 103.5 | -0.3 | 103.5 | 0.3 |
| 12月 | 1.06 | 1.27 | 1,057 | 1.1 | 97.9 | 0.7 | 103.4 | -0.1 | 103.0 | 0.0 |
| 28年 1月 | 1.05 | 1.28 | 1,052 | 1.0 | 97.2 | 0.4 | 103.0 | -0.5 | 103.2 | 0.3 |
| 2月 | 1.06 | 1.28 | 1,048 | 0.8 | 97.8 | 1.9 | 103.2 | 0.8 | 103.2 | 0.3 |
| 3月 | 1.08 | 1.30 | 1,042 | 1.0 | 99.4 | 2.6 | 103.2 | 0.4 | 103.3 | -0.1 |
| 4月 | 1.12 | 1.34 | 1,059 | 0.5 | 99.4 | 1.0 | 103.3 | 0.1 | 103.4 | -0.3 |
| 5月 | 1.14 | 1.36 | 1,061 | 0.5 | 98.5 | 2.2 | 103.6 | -0.2 | 103.6 | -0.4 |
| 6月 | 1.15 | 1.37 | 1,063 | 0.8 | 98.2 | 0.6 | 103.2 | -0.2 | 103.3 | -0.4 |
| 7月 | 1.16 | 1.37 | 1,060 | 0.5 | 98.9 | 1.5 | 103.2 | 0.0 | 99.6 | -0.4 |
| 8月 | 1.15 | 1.37 | 1,057 | 0.5 | 98.4 | 1.5 | 100.1 | -0.1 | 99.7 | -0.5 |
| 9月 | 1.14 | 1.38 | 1,055 | 0.3 | 98.9 | 1.2 | 100.1 | -0.2 | 99.8 | -0.5 |
| 10月 | | | | | | | 100.7 | 0.2 | | |
| 11月 | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | |
| 29年 1月 | | | | | | | | | | |
| 2月 | | | | | | | | | | |
| 3月 | | | | | | | | | | |
| 資料 | 兵庫労働局 | | 兵庫県統計課 | | | | 兵庫県統計課 | | 総務省 | |

| 項目 年月 | 国内企業物価指数 (H24.5より22年=100) | | 県下金融機関 貸出金残高 | | 貸出約定 平均金利 | 県下企業倒産(負債1,000万円以上) | | | | |
|----------|------------------------------|------------|---------------------|------------|------------------|---------------------|-----------------|------------------|-----------|------------|
| | 全国 | | 金額 (各期末) (億円) | 前年比 (%) | | 全国銀行 (年%) | 倒産 件数 (件) | 負債 総額 (億円) | 地域別倒産件数 | |
| | 指数 | 前年比 (%) | | | 神戸 (件) | | | | 阪神 (件) | 播磨他 (件) |
| 27年 1月 | 103.3 | 0.3 | 154,351 | 1.3 | 1.179 | 33 | 33 | 14 | 10 | 9 |
| 2月 | 103.3 | 0.5 | 154,880 | 1.7 | 1.173 | 40 | 42 | 12 | 15 | 13 |
| 3月 | 103.5 | 0.7 | 158,666 | 2.1 | 1.158 | 53 | 65 | 14 | 23 | 16 |
| 4月 | 103.6 | -2.1 | 155,375 | 2.0 | 1.157 | 43 | 37 | 15 | 13 | 15 |
| 5月 | 103.9 | -2.1 | 154,428 | 0.7 | 1.153 | 45 | 105 | 16 | 11 | 18 |
| 6月 | 103.6 | -2.4 | 154,717 | 1.3 | 1.141 | 49 | 24 | 21 | 16 | 12 |
| 7月 | 103.4 | -3.0 | 154,763 | 1.5 | 1.137 | 40 | 51 | 17 | 7 | 16 |
| 8月 | 102.7 | -3.6 | 154,623 | 1.1 | 1.135 | 38 | 20 | 18 | 7 | 13 |
| 9月 | 102.2 | -3.9 | 156,038 | 1.5 | 1.125 | 40 | 48 | 14 | 12 | 14 |
| 10月 | 101.5 | -3.8 | 155,425 | 1.5 | 1.125 | 38 | 21 | 15 | 10 | 13 |
| 11月 | 101.4 | -3.6 | 155,242 | 1.2 | 1.121 | 46 | 68 | 22 | 9 | 15 |
| 12月 | 101.1 | -3.4 | 156,968 | 1.3 | 1.110 | 34 | 43 | 13 | 9 | 21 |
| 28年 1月 | 100.1 | -3.1 | 156,038 | 1.1 | 1.108 | 31 | 44 | 11 | 9 | 11 |
| 2月 | 99.8 | -3.4 | 155,727 | 0.5 | 1.098 | 38 | 26 | 14 | 11 | 13 |
| 3月 | 99.6 | -3.8 | 161,190 | 1.6 | 1.076 | 39 | 33 | 10 | 17 | 12 |
| 4月 | 99.3 | -4.2 | 156,431 | 0.7 | 1.066 | 45 | 95 | 17 | 14 | 14 |
| 5月 | 99.4 | -4.2 | 155,843 | 0.9 | 1.054 | 25 | 17 | 10 | 8 | 7 |
| 6月 | 99.2 | -4.2 | 156,758 | 1.3 | 1.039 | 55 | 35 | 18 | 18 | 19 |
| 7月 | 99.2 | -3.9 | 157,441 | 1.7 | 1.033 | 30 | 51 | 13 | 11 | 6 |
| 8月 | 98.9 | -3.6 | 156,920 | 1.5 | 1.026 | 31 | 20 | 11 | 12 | 8 |
| 9月 | 98.8 | -3.2 | 158,317 | 1.5 | | 34 | 21 | 12 | 11 | 11 |
| 10月 | 98.7 | -2.7 | | | | 39 | 23 | 17 | 10 | 12 |
| 11月 | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | |
| 29年 1月 | | | | | | | | | | |
| 2月 | | | | | | | | | | |
| 3月 | | | | | | | | | | |
| 資料 | 日本銀行 | | | | (株)東京商工リサーチ 神戸支店 | | | | | |

* p は速報値 r は確報値